

# あなたと議会



2014  
181号  
2月25日発行

常任委員会の活動をご紹介します。

市政を問う

議会からあなたへ



どんどやき(板荷地区)



# 常任委員会の活動を紹介します。



## これまでの経緯

### 平成25年10～11月

各委員会が調査研究テーマの選定と基本的な考え方、進め方について協議し、任期中の計画をたてました。

### 平成25年12月議会

「閉会中の継続調査」を議決しました。

常任委員会名	調査研究テーマ
総務	都市交流の推進について（足立区、墨田区、台東区との都市交流について）
環境経済	堆肥化センターの利用促進について
文教民生	医療費の削減について
建設水道	水害防止を目指して取り組む道路、河川の対策等について （水害を受けた市街地等の現状、課題と対策について）

### その他の調査研究テーマ

上記の調査研究テーマとは別に、各常任委員会の所管する事項について突発的な事件事故等が生じた場合、該当する調査研究テーマについて調査する。

### 平成26年1月～

## 活動開始!

調査研究テーマにそって、現地調査、意見聴取、討議を重ね、最終的に各委員会が議会で委員長報告を行います。

鹿沼市議会では議会改革調査特別委員会を平成24年に設置し、「開かれた議会、活動する議会」をめざして、様々な調査検討を行ってききました。

その中で「常任委員会の活性化」が重要なテーマのひとつとして検討され、平成25年5月に提出された、「議会改革調査特別委員会調査報告書」で、議会閉会中の継続調査付託を議決し、各委員会が調査事項を決め、議会自ら研究テーマを持ち活発な活動をすべきとの提言がありました。これを受けて各常任委員会が活動を始めています。

1月28日  
環境経済常任委員会



堆肥化センターの現地調査を実施し、職員から説明を受けました。

## 常任委員会とは

市議会で取り扱う問題は、数が多く、内容も幅広い分野にわたっています。そこで、これらをいくつかの部門に分けて、専門的、能率的に審査・調査するための委員会を設けています。

常任委員会は、議会に常に置かれている委員会で、議会の予備的審査、調査を行います。

しかし、議会閉会中は、その活動は停止することが法律で定められています。今回の活動は、閉会中の活動を行うため、調査事項を議会で議決し行うものです。

鹿沼市には4つの常任委員会が設けられており、全議員がいずれかの委員会に属しています。

2月3日  
総務常任委員会



▲友好都市との交流の状況を調査しています。

1月20日  
建設水道常任委員会

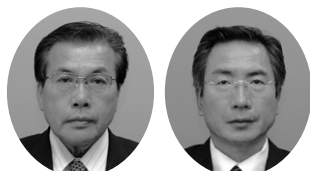


▲浸水対策の実施状況を調査しています。

## このメンバーで活動しています。

### 総務常任委員会

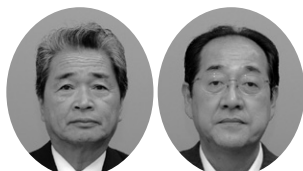
委員長 寛 則男  
副委員長 鈴木 敏雄



委員  
大貫 毅  
湯澤 英之  
橋本 正男  
富久田耕平

### 環境経済常任委員会

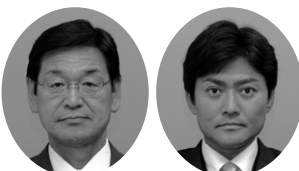
委員長 津久井健吉  
副委員長 小林 充



委員  
赤坂日出男  
大貫 武男  
小川 清正  
芳田 利雄

### 文教民生常任委員会

委員長 緞原 一男  
副委員長 佐藤 誠



委員  
荒井 正行  
谷中 恵子  
横尾 武男  
大島 久幸  
小松 英夫

### 建設水道常任委員会

委員長 小島 実  
副委員長 館野 裕昭



委員  
増淵 靖弘  
関口 正一  
塩入 佳子  
船生 哲夫



子育て支援について伺う

# 市政を問う

12月定例会で15人が登壇  
鹿沼市政について質問をしました



質問

保育料をこれまでどおり据え置きにし、改定すべきではないと考えるが、所見を伺う。

答弁

子ども・子育て支援制度スタートに向けて、減免措置等について検討していきます。

旧粟野町と合併した平成18年度に保育料引き下げを行い、それ以降改定はしておりません。平成19年度と20年度に保育料算定基準となる所得税額の変更を行いました。これは所得税定率減税の廃止や、所得税税源移

譲等で所得税額が変更になっても保育料に影響が出ないようにするための改正でした。

年々財政が厳しくなる中で、本市は栃木県内14市中2番目に安い保育料を維持しており、子育て支援に努めています。

今後は、平成27年度から始まる子ども・子育て支援制度により、保育体制や料金体系が大幅に変わることから、平成26年度は見直しを行わず、新制度に向けた減免措置と保育料の見直しについて検討したいと考えています。

子ども・子育て支援制度とは

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を目指して、平成27年4月から「子ども・子育て支援制度」がスタートする予定です。新制度では、乳幼児期の教育・保育の総合的な提供や、待機児童対策の推進、地域での子育て支援の充実を図ることになっています。以下の3つの法律を「子ども・子育て関連3法」と呼んでいます。

- 子ども・子育て支援法
- 認定こども園法の一部を改正する法律
- 子ども・子育て支援法及び認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律

制度の内容は？

- ①質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供  
幼児教育と保育を一体的に提供する「認定こども園」の普及を促進します。
- ②保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善  
待機児童の解消や、多様な教育・保育の充実を図ります。
- ③地域の子ども・子育て支援の充実  
地域における、子ども・子育てに関する様々なニーズに応えられるように、支援の充実を図ります。  
※消費税率の引き上げによる財源が新制度に充てられます





船生 哲夫 議員

スポーツの振興と活性化について伺う



質 問  
2020年に開催される東京オリンピック、パラリンピックのキャンプ地として鹿沼市もぜひ手を挙げるべきと考えるがどうか。また、誘客のためのキャッチコピーが必要と考えるが市の考えを伺う。

答 弁  
積極的に対応します。

栃木県においては、知事を本部長とした「東京オリンピック等キャンプ地誘致等庁内推進本部」が設置され、第1回推進本部会議が開催されたところで、本市は、東京から100キロ圏内にあり、栃木県の中央部

に位置する地理的優位性を生かし、条件があれば世界最大のスポーツの祭典に積極的に対応したいと考えています。

各種スポーツ大会のPRにおいてキャッチコピーは効果的ですが、本市のキャッチコピーとして確立しているものはありません。今後はキャラクター等の活用とあわせて、多くの方に鹿沼市を印象付け、特にイベントにおいては、参加者にターゲットを絞ったインパクトのあるキャッチコピーを使いたいと考えています。



▲各種のスポーツ大会、イベントが開催されています。

荒井 正行 議員

こども医療費の助成について伺う



質 問  
平成26年度よりこども医療費の現物給付の対象年齢を未就学児にまで拡大する意義を伺う。

答 弁  
こども医療費の現物給付の対象年齢を未就学児まで拡大します。

未就学児までこども医療費の現物給付をした場合の効果については、市の財政負担を当然伴います。しかし、保護者にとっては医療費負担の不安解消、助成申請手続が不要になることで、負担の軽減や利便性の向上が図られるものと期待しています。

医療費の現物給付の対象年齢を未就学児まで拡大すると、約6割の医療費助成件数をカバーすることができ、小さいお子さんを持つ方にとって、経済的に苦しい時期の負担軽減につながり、また、お子さんを抱えて医療費の還付手続きをするのは、大変な負担になっていると思われま。

このようなことを総合的に判断し、医療費の現物給付の対象年齢拡大により、負担軽減については少子化対策になることを期待しています。



▲保護者の負担軽減、少子化対策が期待されます。

大島 久幸 議員

鰐原 一男 議員

こども医療費現物給付の  
対象年齢拡充について伺う



質 問

鹿沼市の中学生が病院へ行く  
と償還払い、それに対し日光市  
の中学生は現物給付である。隣  
接する市で助成に格差があるこ  
とについて市の考えを伺う。

答 弁

未就学児まで現物給付対象年  
齢を拡大します。

日光市のこども医療費助成制  
度は、対象年齢が中学3年生ま  
まで、中学3年生までは栃木県  
内医療機関等は現物給付、それ  
以外は償還払いです。本市は、  
対象年齢は同じですが、3歳未  
満までが栃木県内の医療機関等  
は現物給付、それ以外は償還払

いとされています。

現物給付にした場合、本市の  
財政負担は増加しますが、保護  
者の医療費負担の不安を解消  
し、助成申請手続きを行わなく  
てもよいなど、負担の軽減や利  
便性の向上が図られ、子供の病  
気の重症化を防ぐ効果も期待さ  
れますので、未就学児まで、現  
物給付の対象年齢を拡大してい  
きたいと考えています。

現物給付については、今後、  
栃木県を含めて、しっかりと考  
えていかなければならないことだ  
と考えます。

西北部地域の活性化について  
伺う



質 問

西北部地域の活性化のため県  
道石裂上日向線、上日向交差点  
付近の道路整備を早く進めるべ  
きと考えるが市の考えを伺う。

答 弁

強く栃木県に働きかけてまい  
ります。

県道石裂上日向線の道路整備  
は、平成25年10月7日付で上日  
向自治会から栃木県鹿沼土木事  
務所あてに要望書が提出され、  
東大芦地区自治会協議会からは  
道路整備促進を強く県に働きか  
けてほしいとの要望書が市あて  
に提出されています。

事務所は11月22日に事業説明会を  
開催し、県道石裂上日向線及び  
県道鹿沼日光線を両側歩道の幅  
員12メートル、県道上日向山越  
線を片側歩道の幅員10メートル  
で整備する道路計画を提示、地  
元合意が得られれば平成27年度  
からの工事着手を目指したいと  
説明しました。また、大雨時の  
冠水の要因と考えられる、交差  
点周辺の堰については、現在市  
で改修に向けた地元調整を進め  
ているところです。



▲上日向交差点周辺の道路整備がはじまります。

県内のこども医療費助成事業(平成25年12月現在)

対象年齢	内 容
鹿沼市 中学3年生まで	3歳未満の栃木県内医療機関等は現物給付、それ以外は償還払い
宇都宮市 小学校6年生まで	小学校6年生まで栃木県内医療機関等は現物給付、それ以外は償還払い
栃木市 中学3年生まで	小学校6年生までの栃木県内医療機関等は現物給付、それ以外は償還払い
日光市 中学3年生まで	中学3年生までの栃木県内医療機関等は現物給付、それ以外は償還払い
栃木県 小学校6年生まで	3歳未満の栃木県内医療機関等は現物給付、それ以外は償還払い

現物給付…保険診療分について無料で診療が受けられます。  
償還払い…医療機関等で医療費を支払い、後から医療費助成申請書にて申請していただく  
ことにより医療費を助成します。



小林 充 議員

防災対策について伺う



鈴木 敏雄 議員

福祉行政について伺う



**質 問**  
 竜巻被害を防ぐための対応策を伺う。

**答 弁**  
 市民への防災に関する知識の普及啓発に努めます。鹿沼市地域防災計画では「災害の発生や被害をゼロにすることは困難であり、少しでも被害を小さくすることを目指す減災の考え方で防災対策を一步一步進めること」を基本理念の一つとしています。

竜巻等突風対策についても発生や被害をなくすことは非常に難しく、いかに被害を最小限にするかが重要であると考えます。

**質 問**  
 「障がい者向け福祉サービス等利用計画」について内容と進捗状況を示せ。

**答 弁**  
 平成26年度中の計画策定を目指します。

障がいのある人が障害福祉サービスを利用する際、適切な利用ができるよう作成する利用者支援のプランです。解決すべき課題、支援方針、利用するサービスなどを記載し、モニタリング期間を設け、計画の検証と見直しを行います。

利用計画は、平成27年3月までに対象者全員が作成する必要

竜巻被害を小さくするためには、建物等を頑強にすることが一番の対策ではありますが、それには多くの時間と費用がかかることになり、最優先とすべきは人的被害を出さないことと考えています。

そのためには、住民の自主防災の思想、正確な防災、気象、地震に関する知識、特に生命、身を守ることに関する知識の普及啓発が重要な対策と考えます。

がありますが、作成済みの障がい者は52人、進捗率は75%です。障がい児については、平成26年度に鹿沼市あおば園に相談支援事業所を設置し作成する予定です。平成26年度からの見通しは、相談支援専門員1名増員、相談支援事業所1か所増設の見込みです。相談支援事業所との連携を密にしながら平成26年度中の計画策定を目指し、進めてまいります。



▲平成25年9月4日に市内で発生した竜巻により大きな被害ができました。

サービス等利用計画とは？

障害福祉サービス等の利用を希望する障がいのある方の自立した生活を支え、課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するものです。また、サービス等利用計画等が適切であるかどうかについて、モニタリング期間ごとにサービス等の利用状況を検証し、必要に応じて計画の見直しを行います。

サービス等利用計画は、市が指定する「指定特定相談支援事業者」が作成します。

なお、相談支援事業者に代わり、本人や家族などが計画(セルフプラン)を作成することもできます。



議員 則男 筧

小中学校全教室の  
エアコン設置について伺う



**質 問**  
 地理的に異なる学校を選定し室内温度、湿度等の実態を調査した結果を示せ。また、将来を担う子どもたちの教育環境を最優先にし、前倒しでエアコン設置ができないか伺う。

**答 弁**  
 調査結果を、学校施設整備計画に反映させます。  
 普通教室で30度を超える日数は最も多い学校で12日、少ない学校で1日、平均で9日でした。全員が不快と思う不快指数80を超える日数は、最も多い学校で15日、少ない学校で7日、平均10日という調査結果になります。

**質 問**  
 地球温暖化の影響により、夏の猛暑日が増え、学習環境への影響が出ていることは十分認識しています。しかし、限られた予算のなかで平成27年度までは耐震補強工事を優先して進め、耐震化が終了した後、環境条件の悪い教室から順次エアコンの設置を検討していきたいと考えます。

ました。今後も調査を継続し、結果を耐震補強後の学校施設整備計画に反映させたいと考えます。

学校の室内温度・湿度の実態調査

実施学校

小学校6校、中学校5校で実施  
 (普通教室12カ所、特別教室2カ所)

調査期間

平成25年6月20日～9月26日  
 (夏休み前後の実日数42日)

調査場所

各学校で室温が最も上昇すると考えられる教室で午後1時～2時に計測



議員 実 小島

森林施策について伺う



**質 問**  
 森林整備と保全対策について伺う

① 鹿沼市の人工林面積、今後の間伐計画

② 災害防止における間伐の重要性の周知

**答 弁**  
 関係機関と連携し間伐の重要性を周知します。  
 ① 本市の人工林の面積は、森林面積の約78パーセント、約2万5千5百ヘクタールあり、栃木県内一の割合です。間伐は、森林の整備・保全には不可欠な作業であり「鹿沼市森林整備計画」では、今後10年間に間伐が

必要な面積を約6千ヘクタールとしています。

② 間伐は山林の下草の成長を促進、表土流出を抑え、土砂災害等の災害防止に有効です。そのため森林組合と連携し、広報紙の活用等によりその必要性の周知に努めています。災害対策については早期の災害発生把握や、その予知が重要なことから栃木県の山地防災ヘルパーや山地災害推進員制度の活用による情報収集に努めています。



▲森林の整備・保全に取り組みます。



臨時・非常勤職員の勤務実態と  
処遇改善について伺う



国民健康保険の  
今後について伺う



**質 問**  
鹿沼市の臨時・非常勤職員の勤務実態を示せ。また勤続年数の長い臨時・非常勤職員には各種手当、期末手当を支給すべきと考えるがどうか。

**答 弁**  
専門性や職務内容に応じて報酬、給与を決定しています。臨時職員及び臨時保育士は、所属部署における臨時的、補助的業務を担っています。非常勤特別職及び嘱託職員は、鹿沼市行政経営システムに基づき、所属部署において業務分担を行っています。

**質 問**  
臨時職員は事務、保育士、保健師、作業員等、職務内容や資格等に応じて賃金を決定しています。非常勤特別職及び嘱託職員については専門性や職務内容に応じて報酬、給与を決定しています。

**答 弁**  
勤続年数が長期にわたる臨時・非常勤職員に各種手当及び期末手当を支給すべきということについては、勤務日数、時間等の勤務条件が常勤職員と異なること、任用期間がそれぞれ6か月、または1年以内であることから期末手当、その他手当の支給については予定していません。

**質 問**  
高齢者の増加に伴う、今後の国民健康保険のあり方について伺う。

**答 弁**  
安定的、持続的な会計運営に努めます。

本市の国民健康保険被保険者数は、人口減少及び後期高齢者制度への移行等で年々減少しています。しかし、一人当たりの医療費が高い前期高齢者の増及び医療技術の進歩等により医療費の伸びや、後期高齢者支援金や介護納付金の増加も見込まれます。平成25年度の税率改正で当面の必要額は確保されています。

**質 問**  
ですが、数年後には見直しが必要になると思われませんか。

**答 弁**  
今後も、生活習慣病の予防、早期発見、治療に効果的な特定健康診断・指導受診率の向上、平成26年2月からのジェネリック医薬品差額通知の実施等、医療費の適正化に努めていきます。また、国民健康保険税の収納率向上の取り組みを引き続き実施し、電子レセプトを活用した医療費抑制策の検討等、国民健康保険特別会計の安定的、持続的な運営に努めます。

臨時・非常勤職員数の推移

年度	人数	正規職員に対する割合
平成21年度	261人	26.8%
平成22年度	320人	33.6%
平成23年度	339人	35.6%
平成24年度	335人	36.3%
平成25年度	341人	37.3%

※月16日以上勤務する一般事務補助の臨時職員、臨時保育士、緊急雇用による臨時職員、非常勤特別職、嘱託職員の合計(4月1日現在)



レセプト電子化とジェネリック医薬品



▲レセプト電算処理システムにより、業務量の軽減、事務処理の迅速化を実現しています。

レセプト電子化とは、病院などの医療機関からのレセプト(診療報酬明細書)をオンライン請求することにより効率化を図るものです。ジェネリック医薬品とは特許の切れた先発医薬品をほぼ同一の主成分で新たに製造、供給する後発医薬品のことです。ジェネリック医薬品差額通知とは、電子レセプトの調剤データを分析し、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担の軽減可能額を通知することで医療費を抑制する取り組みです。

谷中 恵子 議員

通学路となる市道の歩道整備について



**質 問**  
 旧楡木街道（市道0029号線）の歩道整備の考え方とスケジュールを伺う。また、工事が始まった場合の通学路の確保について考えを伺う。

**答 弁**  
 年内に事業説明会を開催します。

旧楡木街道（市道0029号線）は歩道が無く幅員も狭く、歩行者や自転車にとって危険な道路になっており、小中学生が安全に安心して通学できるように歩行者や自転車と車を分離した道路整備を計画しています。年内に関係地権者への事業説

明会を開催し、理解が得られれば、現地測量を実施したいと考えています。平成26年度から詳細設計、用地測量を行い、全延長1200メートルの内、上石川十文字交差点から極瀬川までの350メートル区間を平成28年を目途に整備、その後、残り区間を引き続き整備したいと考えています。

歩道整備工事時の通学路確保については、本路線は車両の通行が多いため、工事の施工にあたって、施工順序の検討や、交通整理員を配置するなど、歩行者や自転車の安全を確保してまいります。



▲石川小、北犬飼中の児童生徒が通学路として利用しています。

佐藤 誠 議員

中学校の部活動について伺う



**質 問**  
 中学校の部活動安全対策、指導者のあり方、部活動民営化の可能性を伺う。

**答 弁**  
 民営化は難しいと考えます。運動部活動の指導にあたっては事故を未然に防止するため、万全の備えをするとともに、緊急時の救急体制の整備が大切です。国や栃木県からは環境条件、安全確保、器具用具の点検、生徒の発達の段階、体力、習得状況を把握し、無理のない練習となるよう留意することが示されています。各学校ではこれを踏まえて、部活動の安全対策

に取り組んでいます。指導者は部活動が教育活動の一環であることを念頭におき、技術や体力の育成、フェアプレー精神や向上心を養うなど、生徒の心・技・体のバランスのとれた育成を図ることが重要と考えます。

また、部活動は教育活動の一環であるため、教員の指導監督のもとで行われるのが基本で、民営化は難しいと考えます。しかし、部活動に対する生徒、保護者のニーズが多様化している現状から、更に学校と地域の連携を図ることも重要と考えます。

運動部活動とは

運動部活動は、学校教育の一環として、スポーツに興味と関心をもつ同好の生徒の自主的、自発的な参加により、顧問の教員をはじめとした関係者の取組や指導の下に運動やスポーツを行うものであり、各学校で多様な活動が行われています。現行の学習指導要領では、部活動について、学校教育の中で果たす意義や役割を踏まえ、「学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意することについて明確に示しています。

現在、中学校で約65%、高等学校（全日制及び定時制・通信制）で約42%の生徒が参加（平成24年度日本中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟、日本高等学校野球連盟調べより）しており、多くの生徒の心身にわたる成長と豊かな学校生活の実現に大きな役割を果たし、様々な成果をもたらしています。



JR鹿沼駅駅舎と  
西口整備について伺う



**質 問**  
JR鹿沼駅の駅舎建替えと、西口整備について伺う。

**答 弁**  
JR鹿沼駅駅舎が建替えられます。

JR東日本は日光線を「世界文化遺産を有する日本有数の観光地を結ぶ線区」としてとらえ、地域に相応しい駅舎への改築工事を進め、平成21年に文拝駅と下野大沢駅の建替えを実施しました。

JR鹿沼駅の建替えについては、JR東日本より平成25年9月に着工し平成26年3月末までに工事を完了するとの情報提供

寡婦<sup>かぶ</sup>控除のみなし適用に  
ついて伺う



**質 問**  
未婚の母の経済的負担を軽減するため、寡婦控除のみなし適用をすべきと思うがどうか。

**答 弁**  
保育料は平成26年1月から、市営住宅家賃は新年度からみなし適用を実施します。

未婚の母子世帯は寡婦控除が非適用のため、保育料及び市営住宅の家賃について寡婦控除されないまま算定されています。保育料のみなし適用は法改正で対処すべき、あるいは法改正ができない場合は国の通知により行うべきなどの理由で見送る

自治体も多い状況です。本市は、みなし適用について、子育て支援の一環として実施の方向で考えています。

市営住宅家賃については条例改正が伴うため新年度から、保育料については要綱で定めているものなので平成26年1月から改正できるよう取り組んでいきたいと考えます。

がありました。日光線の車輛は茶系の色を基調としたレトロな雰囲気なベースにしており、JR鹿沼駅は鹿沼ぶつけ秋祭りの屋台をコンセプトとした外観イメージを取り入れた駅舎として整備されるということです。

西口整備はJR鹿沼駅前自転車駐車場、JR鹿沼駅西口駅前広場、JR鹿沼駅西土地区画整理事業を進めてきました。JR鹿沼駅西口は現在栃木県が駅前交差点改良事業を実施しており、これが完成すると、計画しているすべての整備が完了することになります。

保険料のみなし寡婦(夫)控除の適用について

平成26年1月から保育料算定において、未婚のひとり親家庭への「みなし寡婦(夫)控除」を適用します。対象は、児童が保育園か児童館に入園しているひとり親家庭で、婚姻歴がないため所得税等の寡婦(夫)控除を受けられなかった方となります。

尚、保育料算定対象者が祖父母等の場合や控除後の税額によっては、保育料が変更にならない場合もあります。減額の場合は、平成26年1月分からとなりますので、2月、3月に申請した場合は、1月分を遡って保育料を還付します。

※詳細は市ホームページまたは保育係までお問い合わせください。



▲JR鹿沼駅が新しく生まれ変わります。

定例会で人事や意見書の提出などが決まりました。

## 人事

本会議で人事が決まりました。

### 人権擁護委員候補者の推薦

鹿妻 孝夫 (かづまたかお・上日向)  
金子 和之 (かねこかずゆき・加園)

#### ▶用語解説「人権擁護委員」

人権擁護委員法に基づいて、日本の各市町村に設置される非常勤職。法務大臣が委嘱する民間のボランティア。任期は3年で、再任も可能。給与の支給はないが、職務を行うために要する費用の弁償を受けることができる。日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していく活動をしている。

### 鹿沼市公平委員会委員

木村 剛考 (きむらよしたか・朝日町)

#### ▶用語解説「公平委員会委員」

公平委員会は地方公共団体職員の身分及び権利を保障するために市町村等に設置される公正・中立な第三者的人事機関。3人の委員で構成される合議制の機関で、各委員は人格が高潔で地方自治の本旨及び民主的で能率的な事務処理に理解があり、かつ人事行政に関し識見を有する者のうちから議会の同意を受けて長が選任する。

## 決議

議員案として可決しました。

### ■議員案第14号 特殊詐欺を撲滅し、市民生活の安全・安心を確保する決議について

(概要)

オレオレ詐欺等のいわゆる特殊詐欺は近年全国的に急増し、市民の生活を脅かす大きな社会問題となっている。安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現は、市民すべての願いであり、市民の付託を受けた我々の重大な責務である。特殊詐欺を撲滅するためには、「特殊詐欺を絶対許さない」という強い意志のもとに、広報啓発活動、相談体制の充実、金融機関を始めとする関係機関・団体との連携の強化及び地域・家族間における絆の醸成等、市民一人ひとりの防犯意識を高め、地域社会全体で取り組んでいく必要がある。よって本市議会は、市民生活の安全・安心を確保する立場から、市民と一体になって特殊詐欺撲滅を目指して全力で取り組んでいくことを決意する。

## 意見書の提出

議員案1件を可決し関係機関に送付しました

### ■議員案第13号 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について

地方交付税は地方の固有財源であり、地方財政計画・地方交付税については国の政策方針のもとに一方的に決すべきではなく、国と地方の十分な協議を保障した上で、そのあり方や総額について決定する必要がある。

さらに、被災地の復興、子育て、医療、介護等の社会保障、環境対策等地方自治体が担う役割は増大しており、地域の財政需要を的確に見積り、これに見合う地方交付税額を確保する必要がある。公共サービスの質の確保と地方自治体の安定的な行政運営を実現するため2014年度の地方財政計画、地方交付税総額の拡大にむけて、政府に対策を求める。

## 請願・陳情はこんな方法で

請願・陳情とは、市政全般について議会に実情の善処を要望することです。

そのうち議員の紹介があるものは請願になります。

A4版、署名または記名押印して提出してください。

#### ※注意事項

- ①鹿沼市の権限内の事務に限ります。
- ②要旨や理由は簡潔に記入してください。
- ③道路・水路等は地図または略図を添付してください。

### 請願書

紹介議員 **今宮 三男**  
氏名 **鹿沼 太郎**

件名 ○○○○について  
要旨 ○○○○の△△に関する  
××を要望します。  
理由 □□□□□□□□  
□□□□□□□□  
□□□□□□□□  
□□□□□□。

平成○○年○月○日  
鹿沼市議会議長様

請願人代表  
鹿沼市○○町○○番地○  
鹿沼 太郎 印



## 環境経済常任委員会

- 11月11日 滋賀県高島市「畑の棚田オーナー制度」
- 11月12日 奈良県橿原市「かしはらナビプラザ」

### 情報発信施設かしはらナビプラザについて

奈良県の中部、南部である中南和エリアは、飛鳥、桜井、吉野など人気の観光スポットが点在しながら、京都、大阪、奈良という世界的に有名な観光地が背後に控えるため一般旅行者へのアピールに欠ける弱点があります。「かしはらナビプラザ」は橿原市だけでなくエリア全体の観光需要を喚起する取り組みとして「情報発信」に着目した施設です。奈良県内の鉄道、道路の重要な結節点であるという立地をいかし、駅、バスターミナルに向けた積極的な広告を展開していました。また、観光案内所、インターネット検索等、旅行者の様々な需要に応える設備を備え活用されており、日光や那須という観光地に近接する本市の今後の観光の振興を考える上でも、情報発信の重要性を改めて強く感じました。



## 総務常任委員会

- 11月19日 兵庫県三田市さんだ 「市庁舎建設事業」
- 11月20日 奈良県大和郡山市 「リメイク大和郡山プロジェクト」

### 市庁舎建設事業について

三田市は現庁舎が、建設後、50年以上経過し、老朽化、耐震性不足、増築・分庁舎による利便性低下等を理由に現在、新庁舎を建築中です。市民アンケート、パブリックコメントの実施を経て、事業着手に至っています。三田市は市町村合併をしていないため、合併特例債は使用できませんので、庁舎整備基金を創設し、すべての整備費用を基金の範囲内で行い、新たな市民負担となる起債は実施しない計画になっています。鹿沼市も庁舎整備事業がスタートしたところですが、候補地選定、資金計画、庁舎設備・機能など検討すべき課題は山積しています。今後、議論を深めていく過程で、参考にすべき点が多いと感じました。



## 建設水道常任委員会

- 11月19日 福井県敦賀市「敦賀駅整備、駅前広場整備」  
「水源保護条例」
- 11月20日 京都府宮津市「社会資本総合整備計画について」

### 水源保護条例について

敦賀市では水道水源である地下水を保護し、安全で良質な水を供給するため、先進的な取り組みとして水道水源保護条例を制定しました。特徴は、地下水が市民共有の資源である「公水論」、清浄な水を享受する権利「浄水享受権」の明記と、市長が第三者の意見を聴き、保護地域や基準等を設定していること、保護地域内での認定規制対象事業場の設置禁止等厳しい罰則規制を設けたことなどが挙げられます。鹿沼市でも環境の観点から土砂の埋立てや土の採取に関する2つの条例を制定し、対策を講じていますが、敦賀市の保護条例は、鹿沼市の今後の水源地や、水質保全対策にも参考になる事例であると感じました。



## 提出議案について 議員の賛否を公表

市長提出議案43件、議員提出議案4件が提出されました。  
議員数25名、表決参加議員数24名（議長は表決には加わりません。）

### 賛否の分かれた議案

- 議案103 指定管理者の指定について  
（鹿沼駅前自転車駐車場）  
議案105 指定管理者の指定について  
（鹿沼市民文化センター）  
議案107 指定管理者の指定について  
（鹿沼運動公園及び自然の森総合公園）

賛  
成

- 【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男  
【自由民主党】筧則男・赤坂日出男  
【公明党】荒井正行・鈴木敏雄  
【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男・富久田耕平  
【みんなの党】館野裕昭・小松英夫  
【無所属市民の会】大島久幸・船生哲夫  
【市民ネットワーク】大貫毅・塩入佳子・小川清正  
【無所属】鰐原一男 【日本共産党】芳田利雄  
【未来クラブ】小島実・湯澤英之

反対

- 【無所属】佐藤誠



- 議案117 鹿沼市農業集落排水処理施設条例及び  
鹿沼市公設地方卸売市場条例の一部改正について  
議案118 鹿沼市道路占用料条例等の一部改正について  
議案120 鹿沼市下水道条例等の一部改正について  
議案121 鹿沼市水道事業給水条例及び鹿沼市簡易水道事業  
給水条例の一部改正について

賛  
成

- 【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男  
【自由民主党】筧則男・赤坂日出男  
【公明党】荒井正行・鈴木敏雄  
【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男・富久田耕平  
【みんなの党】館野裕昭・小松英夫  
【無所属市民の会】大島久幸・船生哲夫  
【市民ネットワーク】大貫毅・塩入佳子・小川清正  
【無所属】鰐原一男 【無所属】佐藤誠  
【未来クラブ】小島実・湯澤英之

反対

- 【日本共産党】芳田利雄



### 全議員が賛成した議案

平成25年度  
補正予算

- 議案84 平成25年度鹿沼市一般会計補正予算  
補正額を3億2,031万円の増とし、予算総額を403億9,428万8千  
円とします。  
議案85～90 平成25年度鹿沼市特別会計補正予算  
国民健康保険特別会計  
歳出予算の更正  
公共下水道事業費特別会計  
補正額を5,200万円の増とし予算総額を26億1,013万2千円とします。  
簡易水道事業費特別会計  
補正額を380万7千円の増とし予算総額を2億8,193万円とします。  
公設地方卸売市場事業費特別会計  
補正額を364万円の増とし予算総額を2,225万2千円とします。  
農業集落排水事業費特別会計  
補正額を280万円の増とし予算総額を2億720万円とします。  
介護保険特別会計  
補正額を6,558万円とし予算総額を70億758万1千円とします。

工事請負市道線委託契約

- 議案93、94 工事請負契約の締結について  
議案111 市道路線の認定について  
議案125 委託契約の締結について  
議案126 工事請負契約の締結について

指定管理者の指定

- 議案95～102 指定管理者の指定について  
（市民プールを除く千手山公園、屋台のまち中央公園、鹿沼市水田  
作近代化施設、鹿沼市粕尾ふれあいの郷交流施設、鹿沼市花木セ  
ンター及び鹿沼市林産物需要拡大施設、かぬま手づくりの里、鹿沼  
市リサイクルセンター）  
議案104 指定管理者の指定について（鹿沼市民情報セン  
ター及び鹿沼市文化活動交流館）

指定管理者の指定

- 議案106 指定管理者の指定について  
（鹿沼体育施設グループ）  
議案108 指定管理者の指定について  
（栗野体育施設グループ）  
議案109 指定管理者の指定について  
（鹿沼市立図書館東分館）

条例の一部改正

- 議案112 鹿沼市職員の高齢者部分休業に関する条例  
議案113 鹿沼市一般職の職員の給与に関する条例  
議案114 鹿沼市行政財産使用料条例  
議案115 鹿沼市社会教育委員条例  
議案116 鹿沼市斎場条例

条例制定

- 議案119 鹿沼市と栃木県信用保証協会との損失補償契  
約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄等  
に関する条例

その他

- 議案91 栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共  
団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合  
規約の変更  
議案92 栃木県後期高齢者医療広域連合を組織する地方  
公共団体の数の減少及び栃木県後期高齢者医療  
広域連合規約の変更  
議案110 団体営土地改良事業の計画概要

議員提出議案

- 議員案13 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出  
議員案14 特殊詐欺を撲滅し、市民生活の安全・安心を確保  
する決議  
議員案15 各常任委員会への特定調査事件付託  
議員案16 議会改革調査特別委員会の設置





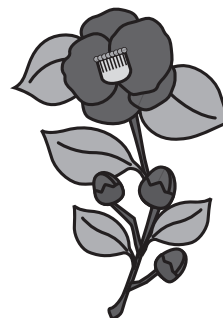
～人情味あふれる絆のまち～

## 鹿沼市の予算を補正しました。

### ■議案第84号 鹿沼市一般会計補正予算(第3号)について

歳入については、市税、国県支出金、市債等の増減額を、歳出については、緊急雇用創出事業費、中小企業経営対策事業費、歩道・交差点等新設改良事業費、河川災害復旧事業費等の増減額を計上しました。

これにより、3億2,031万円の増額補正をし、予算総額を403億9,428万8千円としました。



～新しい保育園ができます～

## (仮称)北部地区拠点保育園の新築工事が始まります。

### ■議案第93号 工事請負契約の締結について

(仮称)北部地区拠点保育園新築工事(建築工事)の事後審査型条件付き一般競争入札を、去る平成25年10月31日に実施した結果、山和技建株式会社が2億3,382万円で落札したので、契約を締結するためのものです。

「北保育園」と「こぼと保育園」を統合した新しい保育園は、平成27年4月開園に向けて建設され、新たに「地域子育て支援センター」と「病後児保育」を行い、0歳児からの保育を実施します。



～木のぬくもりを生かした施設になります～

## 栗野第一小学校の屋内運動場の改築工事が始まります。

### ■議案第94号 工事請負契約の締結について

市立栗野第一小学校屋内運動場改築工事(建築工事)の事後審査型条件付き一般競争入札を、去る平成25年10月31日に実施した結果、川上建設株式会社が1億6,923万6千円で落札したので、契約を締結するためのものです。屋内運動場は「鹿沼市公共施設木造・木質化基本方針」に基づき、地場産材を活用した「木のまち鹿沼」にふさわしい建物になります。



～効率的で、生産性の高い農業を目指します～

## 農業用排水施設の改修をします。

### ■議案第110号 団体営土地改良事業の計画概要について

鹿沼市上大久保地内において昭和53年～55年度に整備した暗渠水路159メートルを改修整備します。受益地は12ヘクタールで総事業費は1,270万円です。

農業用排水施設の改修を行い、効率的な農業生産の基盤を確立して、維持管理及び労力等の節減を図り、安定した農業経営を確立する計画の概要を定めるためのものです。



議会からの **お知らせ****足立区議会写真展に出展しました。**

12月16日～25日に足立区議会写真展が区役所で開催され、鹿沼市議会からも6名の議員が力作を出展しました。作品は区役所1階アトリウムに展示され、来庁者も作品の前で足を止めて鑑賞していました。

鹿沼市と足立区とは平成4年に友好都市提携をし、市議会も区議会と様々な交流を続けています。

**市立図書館東分館（愛称ほんのす）を視察しました。**

文教民生常任委員会が12月18日に、市立図書館東分館（愛称ほんのす）を視察しました。

平成26年度から指定管理者制度を導入する東分館の施設、運営の状況を調査するため、担当職員から説明を受けました。

**議会カレンダー ～議会を傍聴しませんか～**

2月	3月					
月	火	水	木	金	土	日
2/17	18	19	20	21	22	23
10:00 議会運営委員会						
24	25	26	27	28	3/1	2
10:00 本会議(第1日) 提出議案の説明						
3	4	5	6	7	8	9
		9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問	10:00 本会議(第3日) 議案質疑・一般質問	10:00 本会議(第4日) 議案質疑・一般質問		
10	11	12	13	14	15	16
			10:00 総務常任委員会 環境経済常任委員会	10:00 文教民生常任委員会 建設水道常任委員会		
17	18	19	20	21	22	23
		9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第5日) 採決				
24	25	26	25	28	29	30

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。(電話63-2203)

**点字版「あなたと議会」をご活用ください。**

視覚に障害のある方のために点訳グループ「桐」の協力により点字版「あなたと議会」を作成しています。鹿沼市立図書館、東分館、栗野館で閲覧できますので、ぜひご利用ください。

**表紙の写真は**

小正月の伝統行事「どんどやき」が市内各地で行われました。どんどやきの火にかざした「まゆ玉」を食べるとその年は病気になるまいといわれます。今年は例年になく寒波が襲来しましたが、どうぞ健やかな一年をお過ごしください。